

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	経営管理論Ⅰ・Ⅱ
教科書	なし
補助教材等	プリント
学習上の留意点	
担当教員からのメッセージ	
<p>本授業は、有力な学説の紹介と解説および吟味をおこない、経営組織論の基礎的考え方や概念について学習する。また、組織デザインや組織文化、組織変革、企業間関係の管理など、経営組織研究における多岐にわたるトピックも積極的にとりあげ、企業組織の運営管理における今日的な課題についても検討する。</p>	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス	・シラバスを通じて、学習の意義や授業の進め方、評価方法などを理解できる。	
2	競争と協調	・競争環境下における協調行動の進化や「対話」、デファクト・スタンダードについて理解できる。	授業中に配付した資料を復習する。
3	アーキテクチャと製品開発	・製品開発における組織について、ユーザー、プロデューサー、ゲートキーパーといった主体が担う役割を理解できる。	授業中に配付した資料を復習する。
4	トランスナショナル企業と組織文化	・企業が国際的な展開をみせる場合、組織もこれに伴い変化する。その過程と特徴を理解できる。	授業中に配付した資料を復習する。
5	ドミナント・ロジックと個体群生態学	・当該組織専門の成功のロジックであるドミナント・ロジックとは何かを理解するとともに、企業組織の「淘汰」に関し理解する。	授業中に配付した資料を復習する。
6	システムとしての組織	・近代組織論を軸に、組織や環境について理解する。	授業中に配付した資料を復習する。
7	経営組織研究のトピック	・ゲストスピーカーとして、経営組織論を専門とする研究者あるいは実際に企業組織の運営管理に携わっている実務家を招へいし、経営組織に関するトピックを学習する。	授業中に配付した資料を復習する。
8	中 間 試 験		
9	試験返却・解答解説 企業間アライアンス	・試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 ・さまざまな業務・資本提携の形態と特徴を理解できる。	授業中に配付した資料を復習する。
10	M&A①	・M&Aの形態と特徴を理解できる。	授業中に配付した資料を復習する。
11	M&A②	・代表的なM&Aの方法とその防衛策を理解できる。	授業中に配付した資料を復習する。
12	企業間関係の管理	・企業間関係を分析する枠組みとして取引費用理論を理解できる。	授業中に配付した資料を復習する。
13	アウトソーシング①	・アウトソーシングの一般的な形態と特徴を理解できる。	授業中に配付した資料を復習する。
14	アウトソーシング②	・情報システムのアウトソーシングの今日的な特徴と課題を理解できる。	授業中に配付した資料を復習する。
	期 末 試 験		
15	答案返却・解答解説 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施	・試験問題の解説を通じて、間違った箇所を理解できる。 ・全体の学習事項のまとめが理解できる。	
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			30 時間
自学自習			15 時間